

FUJIFILM WONDER PHOTO SHOP カンバッジブーム 写真店の集客に貢献

ヒントは飲食業界 作って見せるから人が集まる

今、スマホの写真をバッジに加工する「缶(カン)バッジ」サービスが女性層に大人気。東京・原宿の富士フィルム直営店「WONDER PHOTO SHOP」では、昨年6月からダイキの写真プリント缶バッジ加工サービスを導入。スタート以降、売上・集客とも右肩上がりの実績をあげ、その好評を受けて大手チェーン店でも続々と缶バッジサービスの導入が始まっている。プリント関連商品としてはもちろん、集客のPR商材として大きな効果をあげている点も見逃せない。

WONDER PHOTO SHOPでは、店頭で調理実演している人気が飲食店にヒントを得て、缶バッジの加工を店頭で実演して見せるというサービス手法を導入。これが通行客を店内に誘う呼び水となり、店舗全体の売上増につながった。



店頭でバッジ作成を行っているワンダーフォトショップ

また、注文は店内の店頭注文機を経由する。写真店としては斬新で、物珍しさから通行客も必ず足を止めるそうだ。



注文は店内のオーダーキャッチャーで

という。加工の工程をその場で見せるという点が写真店としては斬新で、物珍しさから通行客も必ず足を止めるそうだ。

定番商材の缶バッジ 他業種でも売上げに貢献

ワンダーフォトショップをはじめ多くの写真店で採用されているダイキの缶バッジシステムは、徹底した品質管理の下、国内自社工場で製造する品質の高さが特長。店舗サービスでは機器のメンテナンス面がかなり重要になってくるが、昭和42年からの歴史を持つ国内業者のダイキの製品なら安心だ。

同社では店舗向けに加工システム一式のバッジマシンを提供している。他、カンバッジそのものの製作加工業務も行っており、プロモーション活動や、キャラクター商品の

の販促などで利用する企業も多いという。もともとカンバッジというアクセサリは他業種では定番商材の位置にあり、古くはアイドル、現在ではアニメなど、キャラクターの人気を誇るパロディとして活用されてきた。まず、最初にバッジが売ればそのキャラクター商品はヒット間違いなしというところで、Tシャツなど関連商品の



5月にオープンした二子玉・蔦屋家電でも缶バッジサービスを目玉商材に採用

目新しく斬新な商材。扱って間違いなしのサービスといえる。

また、注文は店内の店頭注文機を経由する。写真店としては斬新で、物珍しさから通行客も必ず足を止めるそうだ。

また、同店では2階のスタジオを使っての撮影サービスも実施

おり、特に新規客の取り込みには大きな効果を発揮している。ちなみに缶バッジ加工は「まさしく写真」のテンプレートを利用する。

利用者は10〜20代の女性層が圧倒的に多く、約7割を占める。写真バッジが最短15分仕上げという点もインパクトがあり、初来店の一見さんや「ちょっとやってみようか」という気にさせているという。用途はプレゼントとして「贈る」目的が大半で、先輩や友人、家族へのちょっとしたギフトに活用されている。商品はラッピングも行うため、そのまま手渡せる点も嬉しいようだ。

また、注文は店内の店頭注文機を経由する。写真店としては斬新で、物珍しさから通行客も必ず足を止めるそうだ。

また、同店では2階のスタジオを使っての撮影サービスも実施



2階のスタジオを使っての撮影サービスも実施

ダイキのカンバッジマシンは缶バッジだけじゃない! こんなグッズが作れます!

- ・缶バッジ (Φ20mm ~ Φ75mm)
(バッジマシンで 20ミリ・25ミリ・31ミリ・40ミリ・54ミリ・65ミリ・75ミリの7サイズの缶バッジが作れます!!)

- ・ボールチェーンキーホルダー (Φ25mm・Φ31mm)
(ブラック・ブルー・ピンク・シルバーの4色)
- ・ナスカンキーホルダー (Φ40mm・Φ54mm・Φ75mm)
(ブラック・ブルー・ピンク・イエローの4色)

- ・マグネット (Φ25mm ~ Φ54mm)
(25ミリ・31ミリ・40ミリ・54ミリの4サイズのマグネットが作れます!!)

- ・フォトスタンド (Φ54mm)
(クリア・ブルー・ピンク・ホワイトの4色)

オススメのバッジマシンセット

- ケースなしタイプ
スタジオやお店で使いやすいセットです。
E-Kセット



- ケース付きタイプ
持ち運びが出来るカッターが収納できるセットです。
A-Lセット



缶バッジの作り方



専用カッターを使い写真原稿を丸くカットします。



右側アタッチメントに上ボタン、原稿、透明フィルムの順に乗せ、ハンドルを押し下げ上ボタンをプレスします。



アタッチメントを左に動かし、左側のアタッチメントに下ボタンをセットしハンドルを押し下げ、プレスします。



マシンから取り出せば、缶バッジの完成です。

PHOTO NEXT2015に出展します。(ブースNo.21) 詳しくデモンストレーションいたしますので、是非ご来場ください。